

# ニッポン

The Japan Financial News

8月21日 金曜日

2020年(令和2年)

発行所 東京都千代田区九段南  
4-3-15 〒102-8677  
日本金融通信社  
電話03(3261)9971  
郵便振替口座 00110-0-17505

## 預かり物件管理を効率化

### グループ会社が開発

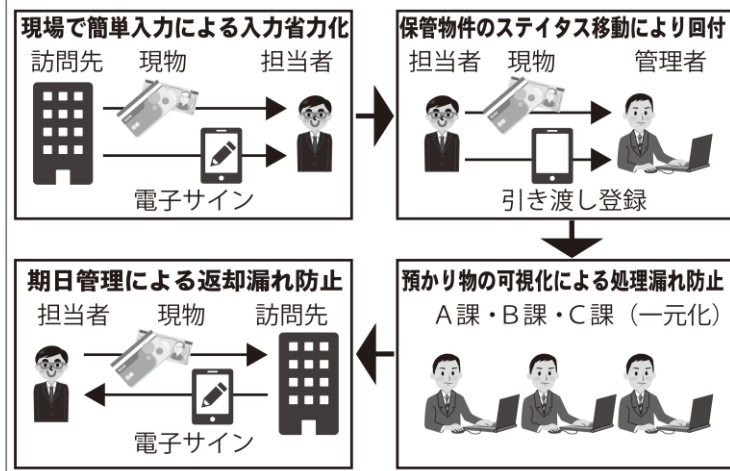
北陸銀・北海道銀

【金沢】ほくほくフィナンシャルグループ(FG)は、傘下の北銀ソフトウエアが開発した「預かり物件管理システム」を北陸銀行で9月1日から、北海道銀行でも近く導入する予定だ。

同システムは、外訪先や窓口での現金や通帳、必要書類などの受け渡しの際、タブレットに電子サインで署名してもらい、受領・物件(期日)管理・返却までの全プロセスをペーパーレスで一元管理するシステム。不正・紛失の防止と使いやすさ、費用対効果を重視した。

顧客にとって物件を預ける際に手渡される取次

預かり物件管理システムの業務フロー



票(預かり証)の管理が不要になり、銀行担当者の事務手続きも簡略化される。ペーパーレスな

で、現金や有価証券の預かり時に収入印紙が不要というメリットもある。

同システムの特長は、北陸銀の事務目線で設計・開発されたこと。例えば、業務(預かり理由)を選択すると必要な物件がリストアップされるため、預かり漏れを防止することができる。不正疑義取引やタタ抽出やサイン照会など現場の声を反映した機能もある。

また、開発元の北銀ソフトウエアは、他の地域銀行にも同システムを販売する。預かり物件は今後減っていくことが想定されるため、必要最低限の機能にとどめ、「導入後数年で採算がとれる価格設定にした」(北銀ソフトウエア)。他行でのシステム導入の際には、北陸銀が事務マニュアルを提供する。すでに数行から引き合いがあるという。